

# 第3章 野火止用水・平林寺の文化的景観の範囲

## 1 地域ごとの景観特性

带状に長い区間を有している野火止用水の景観の現況・特性を把握するために、旧村落のまとまり、町丁目や土地利用等を踏まえいくつかの地域に区分し、歴史の視点、自然の視点、生活の視点から別表にまとめました。

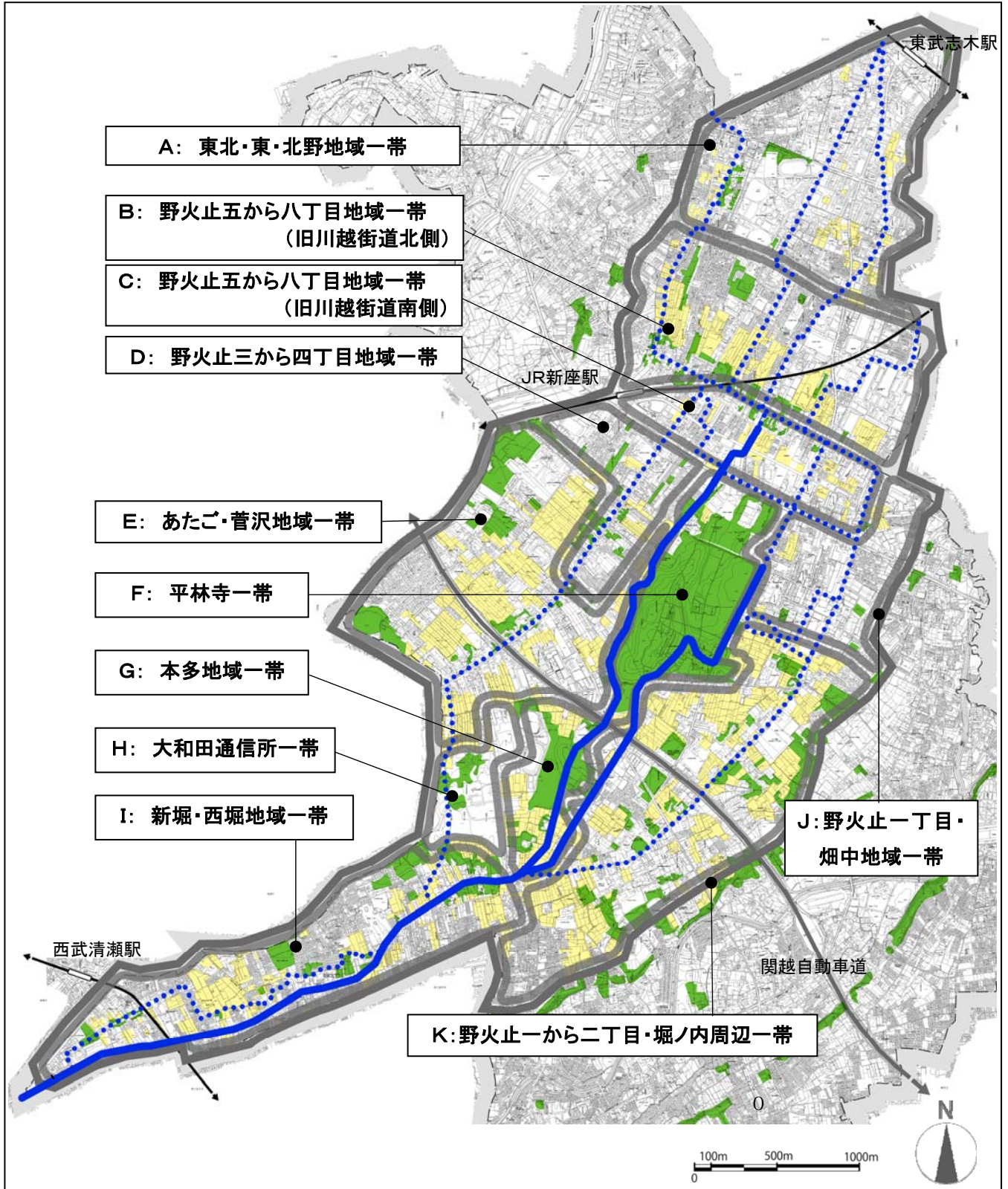


図 3-1 地域区分図

表 3-1 地域の景観特性等のまとめ

地域	景観現況・特性	水路の形態	土地利用規制等
A: 東北・東・北野地域一帯	志木駅を中心に市街地が形成され、農地は一部に残るが、大半は商業、住宅、工場等の都市的土地利用がなされている。 一部街区割に新田開発の地割りが残るが、ゾーン全体はほぼ市街地景観となっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本流、菅沢・北野堀、東堀があったが、現在は車道の一部や歩行者・自転車専用道路となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> </ul>
B: 野火止五から八丁目地域一帯	新田開発の行われた地区である。旧川越街道に沿って短冊形の地割りの農地と一部に屋敷林が残り、新田開発の面影を伝えている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本流、菅沢・北野堀、平林寺堀、陣屋堀があったが、現在は車道の一部や歩行者・自転車専用道路となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> </ul>
C: 野火止五から八丁目地域一帯	新田開発の行われた地区だが、新座駅南口一帯が土地区画整理事業によって整備され、高層建築による新たな街並みが形成されつつある。また、他の地区でも土地区画整理事業により、新たな街区割と新しい街並みが形成されつつある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本流(史跡C地区)が区画整理事業により、遊歩道と水路が整備され、流れが復活した。</li> <li>一部旧街道沿いの屋敷地に水路跡が残存している。</li> <li>菅沢・北野堀があったが、現在は車道の一部や歩道となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> <li>土地区画整理事業区域</li> </ul>
D: 野火止三から四丁目地域一帯	新田開発の行われた地区で、一部に雑木林を残すが、住宅地、工場、倉庫、国道 254 号及び志木街道沿いの沿道サービス施設等の立地によって市街地となりつつある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>菅沢・北野堀があったが、現在は車道の一部となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> </ul>
E: あたご・菅沢地域一帯	新田開発によって、志木街道に沿って両側に短冊形の地割りをされた地区である。一部に当時の地割農地や雑木林が残っているが、住宅地、工場、倉庫等の立地により田園的景観は徐々に失われつつある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>菅沢・北野堀があったが、現在は車道の一部となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化調整区域</li> </ul>
F: 平林寺一帯	平林寺の建造物を囲んで広大な境内林が広がり、隣接する北側には雑木林、西側には一部に農地が広がり、本流・平林寺堀の用水景観とあわせ歴史と豊かな緑の調和した優れた景観を呈している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本流(史跡A地区)、平林寺堀(史跡A地区)がある。</li> <li>ほとんどが開渠である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化調整区域</li> <li>近郊緑地保全地域(大半は近郊緑地特別保全地区)</li> </ul>
G: 本多地域一帯	宅地化はそれほど進行しておらず、用水本流を中心に、農地、雑木林、屋敷林が一团にまとまって残り、良好な田園的景観を形成している。 また、総合運動公園や総合体育館等のスポーツレクリエーション施設が立地している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本流(史跡A地区)、平林寺堀(史跡A地区)がある。</li> <li>ほとんどが開渠であり、平林寺堀は築堤上を流れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化調整区域</li> </ul>
H: 大和田通信所一帯	ほとんどが大和田通信所内であり、樹林の混じる広大な草草が広がっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>菅沢・北野堀の跡が残る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化調整区域</li> <li>通信基地としての規制</li> </ul>
I: 新堀・西堀地域一帯	住宅地が介在しつつも、一部に屋敷林、雑木林、農地が残っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本流(史跡B・C地区)がある。</li> <li>一部は開渠、一部は蓋かけとして歩道等に利用されている。</li> <li>菅沢・北野堀は埋没しているが、一部に跡が残る。</li> <li>八軒廻し堀跡は歩行者通路となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> </ul>
J: 野火止一丁目・畑中地域一帯	住宅、工場、倉庫等が混在する市街地となっている。一部に農地や樹林地が残る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>陣屋堀は歩道の一部となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> </ul>
K: 野火止一、二丁目・堀ノ内周辺一帯	農地や雑木林が宅地化され、農地と雑木林、住宅、倉庫等が混在しているが、農地や雑木林が残っている地区もある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>開渠の平林寺堀(史跡A)がある。</li> <li>陣屋堀のほとんどは車道の一部となっているが、部分的に築堤が残る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域</li> <li>市街化調整区域</li> </ul>

	歴史の視点	自然の視点	生活の視点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>志木街道に沿って新田開発の地割</li> <li>水車活用(高橋水車、油屋の水車)</li> <li>石造物 6 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部に屋敷林のケヤキ・シラカシ等の植生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地</li> <li>西部に雑木林</li> <li>志木街道沿いに屋敷林</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区の南側、旧川越街道沿いに、新田開発の地割</li> <li>旧川越街道に沿って屋敷林の景観と一部に古い民家</li> <li>水車活用(神田水車、新井水車、島村水車、近藤水車)</li> <li>神明神社</li> <li>武州里神楽</li> <li>石造物 4 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧川越街道沿いの一部に屋敷林のケヤキ・シラカシ等の植生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区南側に農地</li> <li>旧川越街道沿いに屋敷林</li> <li>歩行者・自転車専用道路として活用</li> <li>本流沿いは遊歩道として活用</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧川越街道に沿って一部に屋敷林の景観</li> <li>水車活用(生方水車)</li> <li>石造物 2 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧川越街道沿いの一部に屋敷林のケヤキ・シラカシ等の植生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部に農地</li> <li>旧川越街道沿いに屋敷林</li> <li>野火止用水を偲ぶ緑道と親水水路が整備され、遊歩道として活用</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>若宮八幡宮、力石、断髪奉納額</li> <li>番屋寺</li> <li>菅沢稻荷神社、旧菅沢村名主資料</li> <li>石造物 1 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部に雑木林のクヌギ・コナラの植生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部に雑木林</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>志木街道に沿って新田開発の地割</li> <li>水車活用(高橋水車、油屋の水車)</li> <li>石造物 6 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>志木街道西側一部に雑木林のクヌギ・コナラ植生</li> <li>志木街道沿いの一部には屋敷林のケヤキ・シラカシの植生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西部に雑木林</li> <li>志木街道沿いに屋敷林</li> <li>農地</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>野火止用水、平林寺堀、平林寺の建造物群、境内林、西側の農地が一体となった景観</li> <li>林泉境内、池泉</li> <li>松平伊豆守信綱夫妻の墓(大河内)松平家廟所</li> <li>水車活用(島村水車、山下の工場、太田水車、平林寺の水車)</li> <li>平林寺半僧坊大祭</li> <li>石造物 4 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺より高い下末吉残丘と南北に伸びる浅い谷</li> <li>雑木林、針葉樹、建物周辺の庭木に区分される境内林に絶滅危惧種 4 種</li> <li>約 40 種に及ぶ野鳥が生息</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広大な平林寺境内林、睡足軒の森</li> <li>平林寺北側に雑木林、西側に農地</li> <li>本流及び平林寺堀沿いの遊歩道は散策・ハイキングの場</li> <li>平林寺北側の雑木林の市民開放</li> <li>用水を活用した市民によるホタル飼育・鑑賞会</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>野火止用水本流沿いの新田開発の面影を伝える景観</li> <li>西屋敷稻荷</li> <li>関越自動車道横断水路橋</li> <li>石造物 3 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合運動公園内緑地の雑木林</li> <li>屋敷林</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>史跡公園の西北部に一団の農地</li> <li>本流沿いから見える屋敷林、総合運動公園内緑地の雑木林が連続</li> <li>市民の散策やハイキングの場</li> <li>萌芽更新の取組</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>草地内に菅沢・北野堀跡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>草地内にイチヨウ、ソメイヨシノ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活用されていない</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>西堀一丁目一帯の本流沿いに屋敷林の面影を伝える景観</li> <li>水車活用(渡辺水車、八軒水車、清水水車、渡辺水車(穴車))</li> <li>西堀水川神社</li> <li>石造物 8 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北部にはクヌギ、コナラの雑木林</li> <li>西堀一丁目の屋敷林にケヤキ、シラカシ等の植生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北部に雑木林、西堀一丁目に屋敷林</li> <li>本流沿いの蓋かけは歩道、西堀一丁目の本流開渠沿いは歩行者通路、八軒廻し堀跡は歩行者通路として活用</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>水車活用(長谷川水車、小泉水車)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部にクヌギ、コナラの雑木林</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>陣屋堀跡の一部を歩道として活用</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地、雑木林、屋敷林が点在した新田開発の面影を伝える景観</li> <li>陣屋堀の築堤</li> <li>石造物 1 基</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各所にクヌギ、コナラやケヤキ、シラカシの屋敷林</li> <li>東部黒目川の段丘斜面林にクヌギ、コナラの植生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒目川の段丘斜面林</li> <li>農地、雑木林、屋敷林</li> <li>陣屋堀跡の一部を歩道として活用</li> </ul>

## 2 文化的景観を構成する主要な構成要素

地域区分ごとの景観の現況・特性や自然的な環境の多くが市街化の進行によって失われ、また農業の生産環境も失われてきているという本地域の特性を踏まえ、野火止用水と平林寺を軸として、歴史、自然、生活の視点から主要な景観構成要素を抽出します。

### ● 歴史の視点

歴史の視点で最も重要な要素は野火止用水です。その中でも、史跡に指定されている水路部と史跡に指定されていませんが水路跡の残る部分が重要となります。史跡指定部は、「野火止用水管理・活用計画」で、保存状況に応じA地区、B地区、C地区の3地区に区分されており、さらに開渠部(A地区、B地区はすべて開渠)と暗渠部があるので、これらの点を考慮します。

また、国・県の文化財に指定されている平林寺境内林や建造物群、松平伊豆守信綱夫妻の墓、林泉境内等、野火止用水と密接な関係があることから平林寺を重視します。

### ● 自然の視点

自然の視点では、野火止用水とともに、植生や生息生物の場としての国指定天然記念物の平林寺境内林、二次的自然としての一団の雑木林や屋敷林を重視します。

### ● 生活の視点

歴史的変遷を経て今日に残されている土地利用として、農地、樹林地(雑木林、屋敷林)を重視します。また、農地、樹林地は、市街化が進展している当地区では、都市環境を維持する緑の田園的景観要素としても重要となります。

野火止用水の流れは、市民の散策・ハイキング等のレクリエーションや憩いの場として親しまれていることから、用水に沿った緑道等の歩行者空間も重視します。

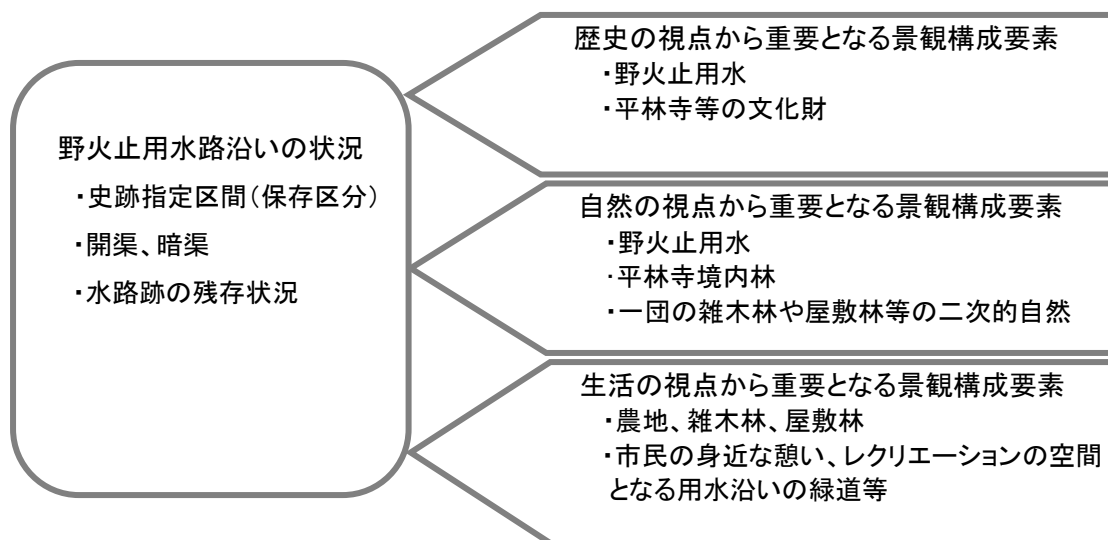


図 3-2 文化的景観を構成する主要な構成要素

以上から、野火止用水・平林寺の文化的景観の主要な構成要素が所在するエリアは、次のようになります。

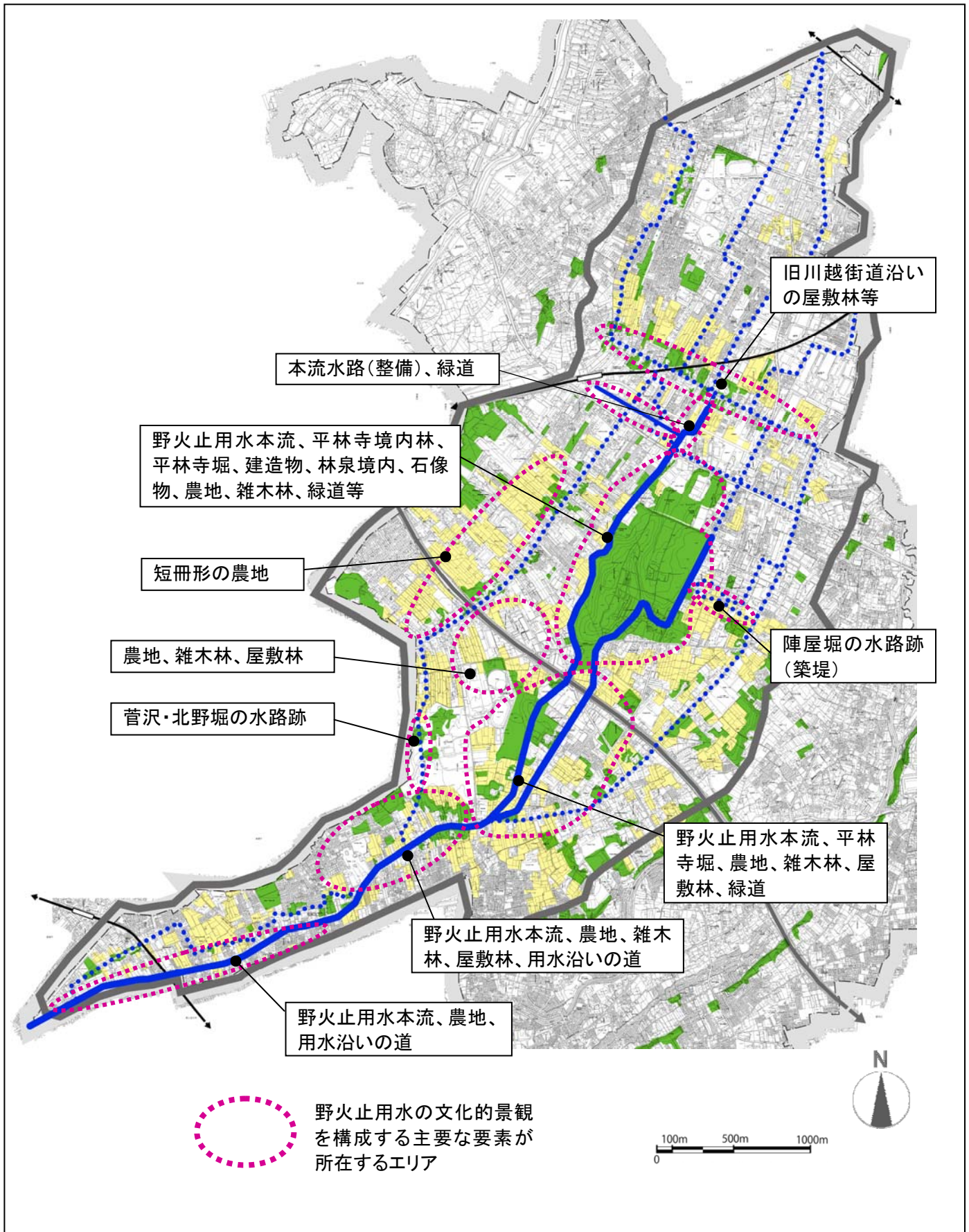


図 3-3 主要な景観構成要素がまとまるエリア

### 3 野火止用水・平林寺の文化的景観の範囲

#### (1) 文化的景観の範囲

野火止用水・平林寺の文化的景観の主要な構成要素が所在するエリアを含む一帯の区域を、本保存計画における野火止用水・平林寺の文化的景観の範囲として次のように設定します。



図 3-4 野火止用水・平林寺の文化的景観の範囲

#### (2) 重要文化的景観の申出範囲

文化的景観の範囲のうち、野火止用水と平林寺、雑木林、農地が一体となった景観を形成している区域を文化的景観として特に重要であるとし、この区域を中心として、新座市景観計画で定める「平林寺・野火止用水周辺ゾーン」との整合性を考慮し、重要文化的景観の選定申出予定範囲として設定します。

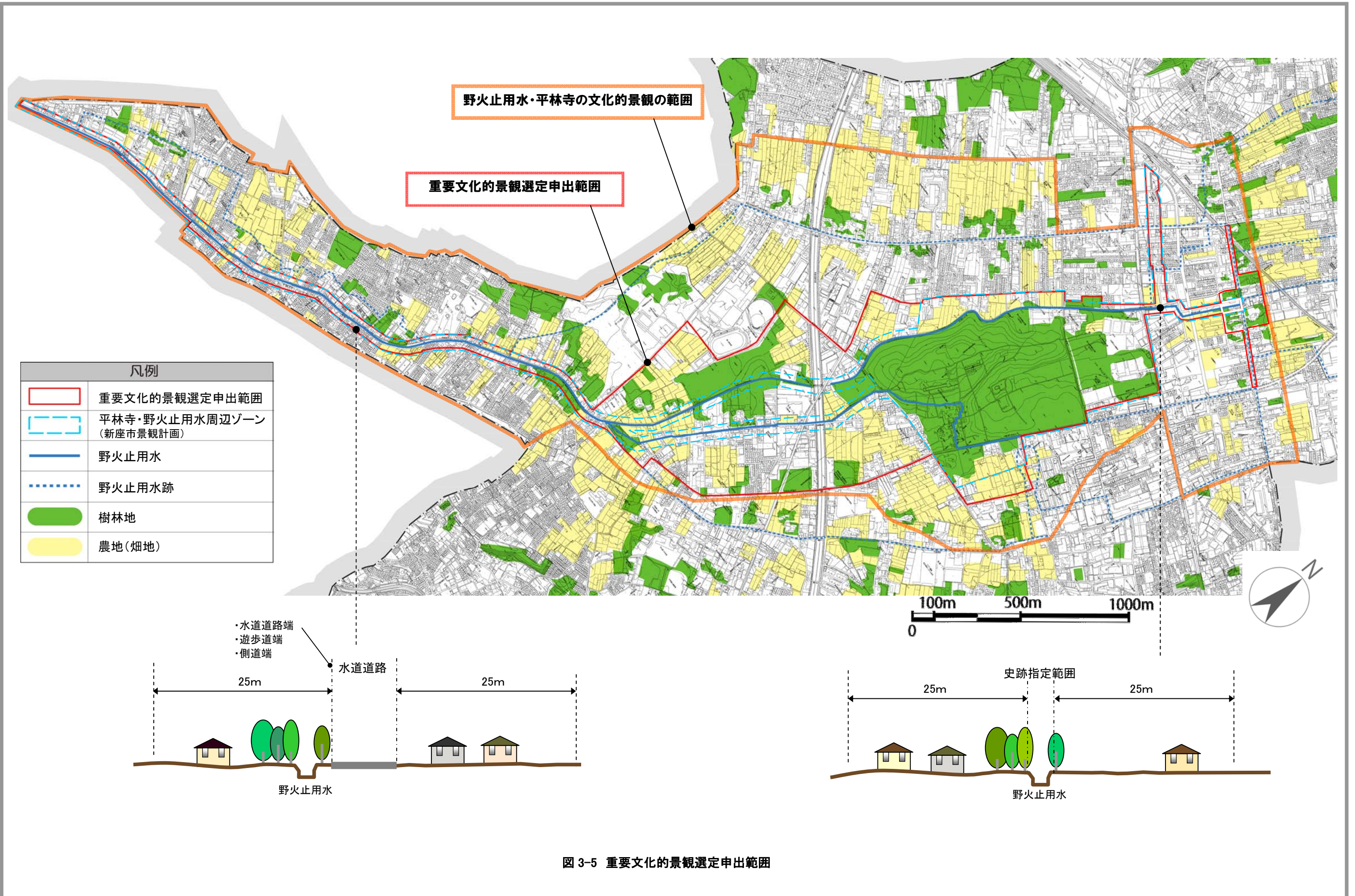


図 3-5 重要文化的景観選定申出範囲

### (3) 景観ゾーンの設定

野火止用水・平林寺の文化的景観の範囲とする区域は、景観構成要素の同質のまとまりを考慮すると、6つのゾーンに区分できます。以下に、各ゾーンの景観特性を整理します。

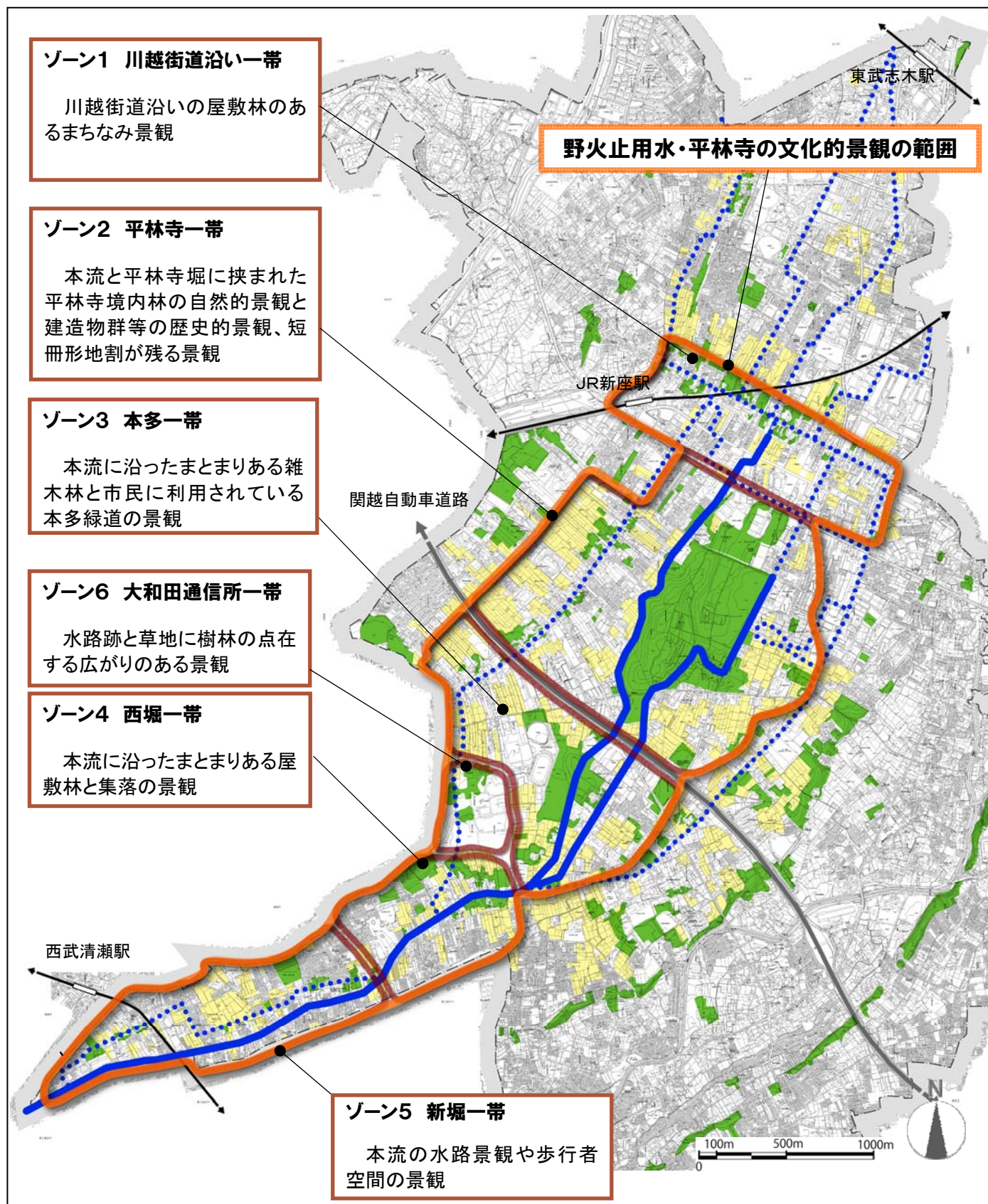
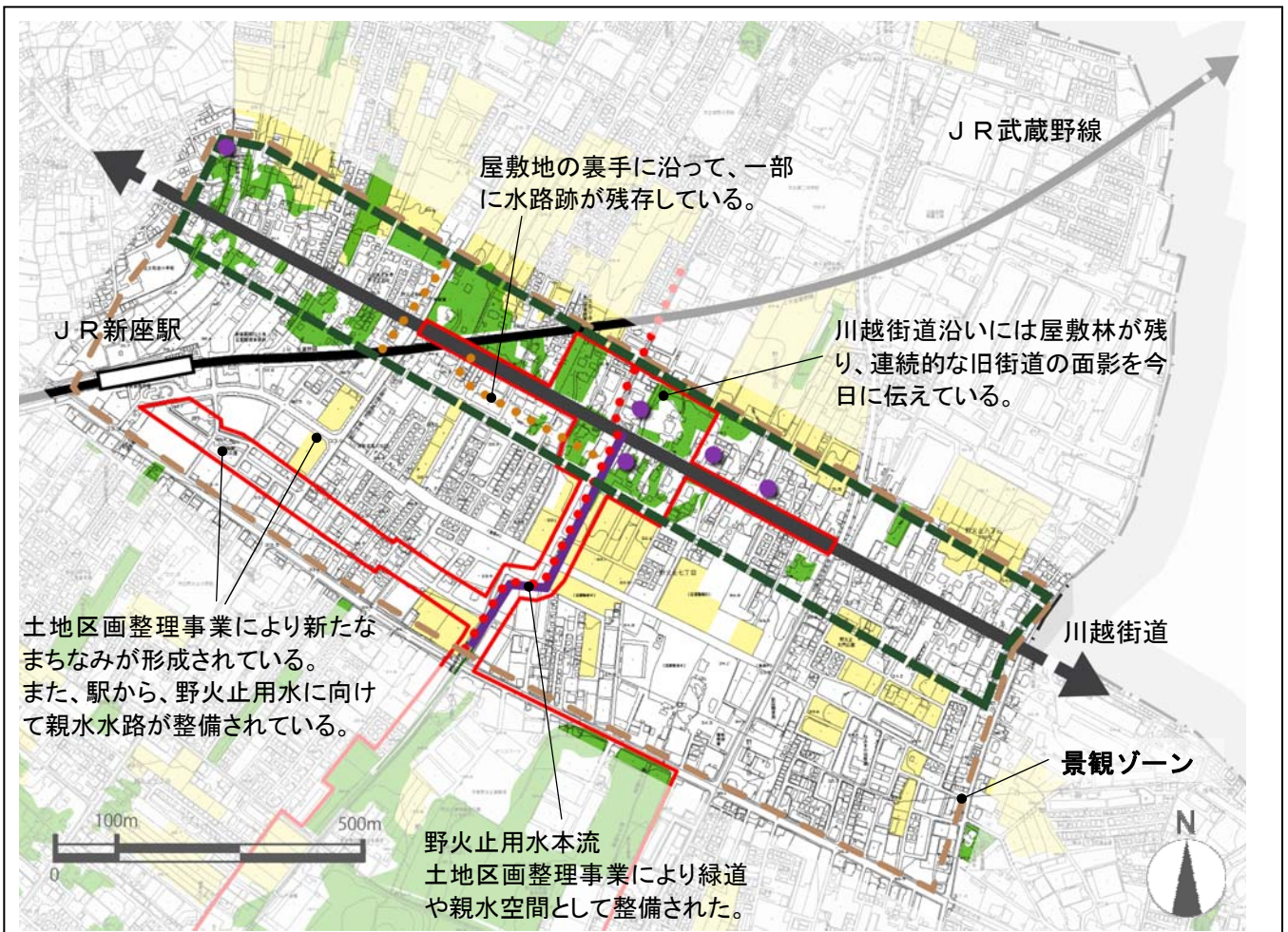


図 3-6 景観ゾーンの設定と文化的景観の範囲



## ゾーン1 川越街道沿い一帯の景観図



凡例			
— A地区で開渠	●●●● 史跡指定以外で水路跡が残存	● 歴史資源（石造物等）	■ 雑木林・屋敷林等
- - - A地区で暗渠	●●●● 水路跡なし	★ 景観のポイント（主要な眺望点）	■ 農地
— B地区で開渠	●●●● 身近な水辺の散歩道や歩行者の道	▲ 市民の取組	■ 公共施設
- - - B地区で暗渠	○ 景観構成要素が複合して連続する景観	□ 重要文化的景観選定申出範囲	
— C地区で開渠			
- - - C地区で暗渠			

### 断面のイメージ

#### ゾーン1 川越街道一帯

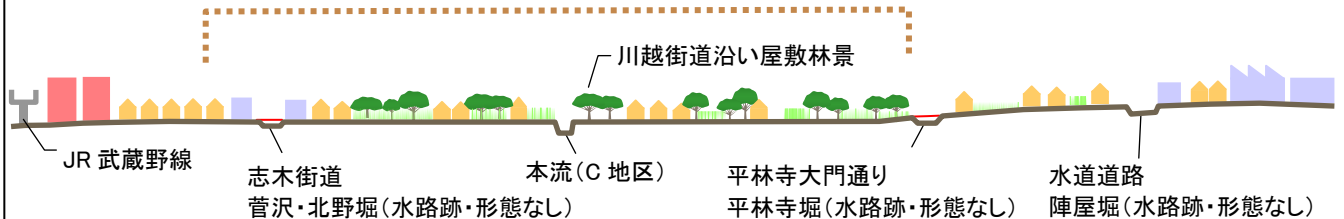


図 3-7 ゾーン1:川越街道沿い一帯の景観特性

## ゾーン2 平林寺一帯の景観図



図 3-8 ゾーン2: 平林寺一帯の景観特性

### ゾーン3 本多地区一帯の景観図



図 3-9 ゾーン3:本多地区一帯の景観特性

## ゾーン4 西堀一帯の景観図

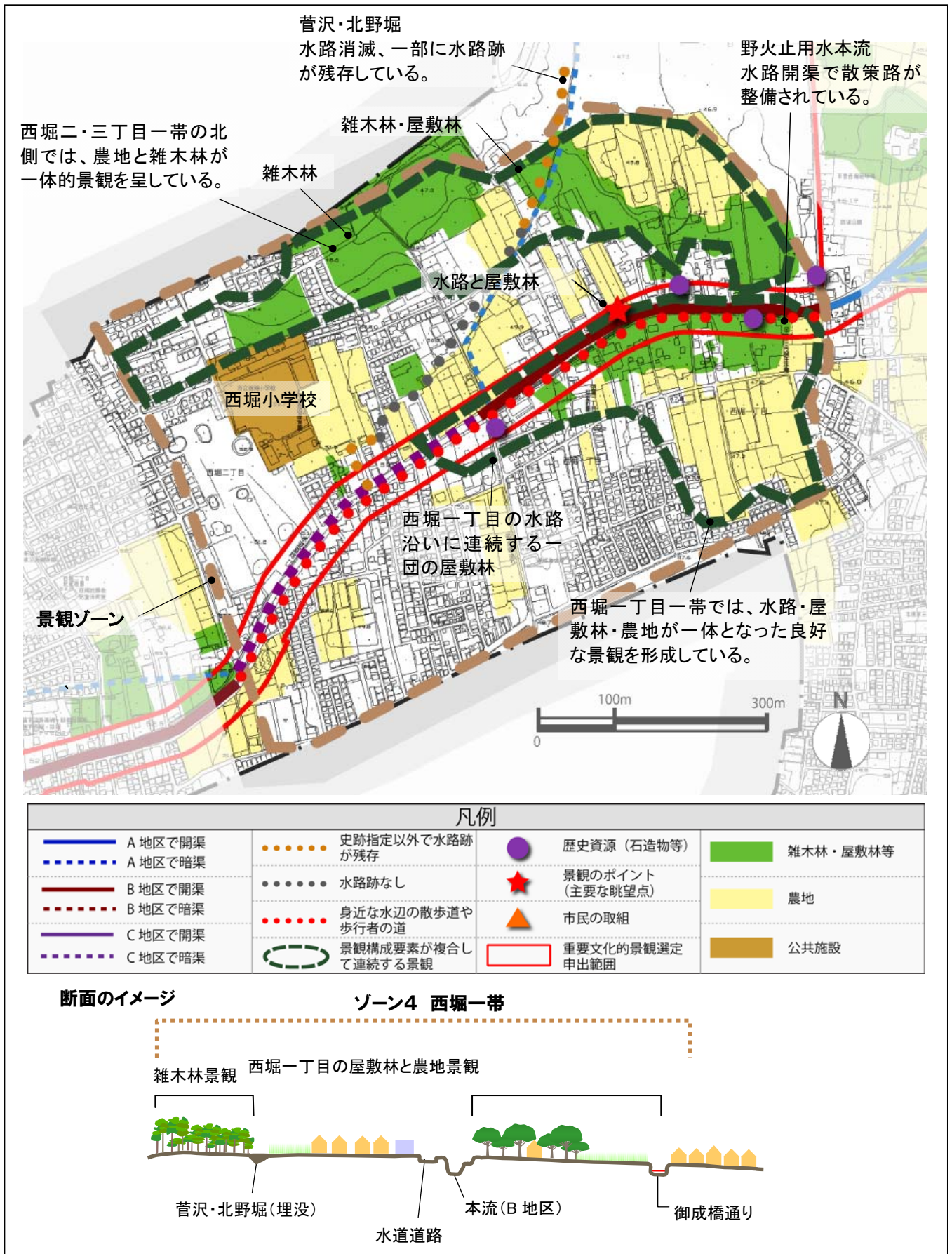
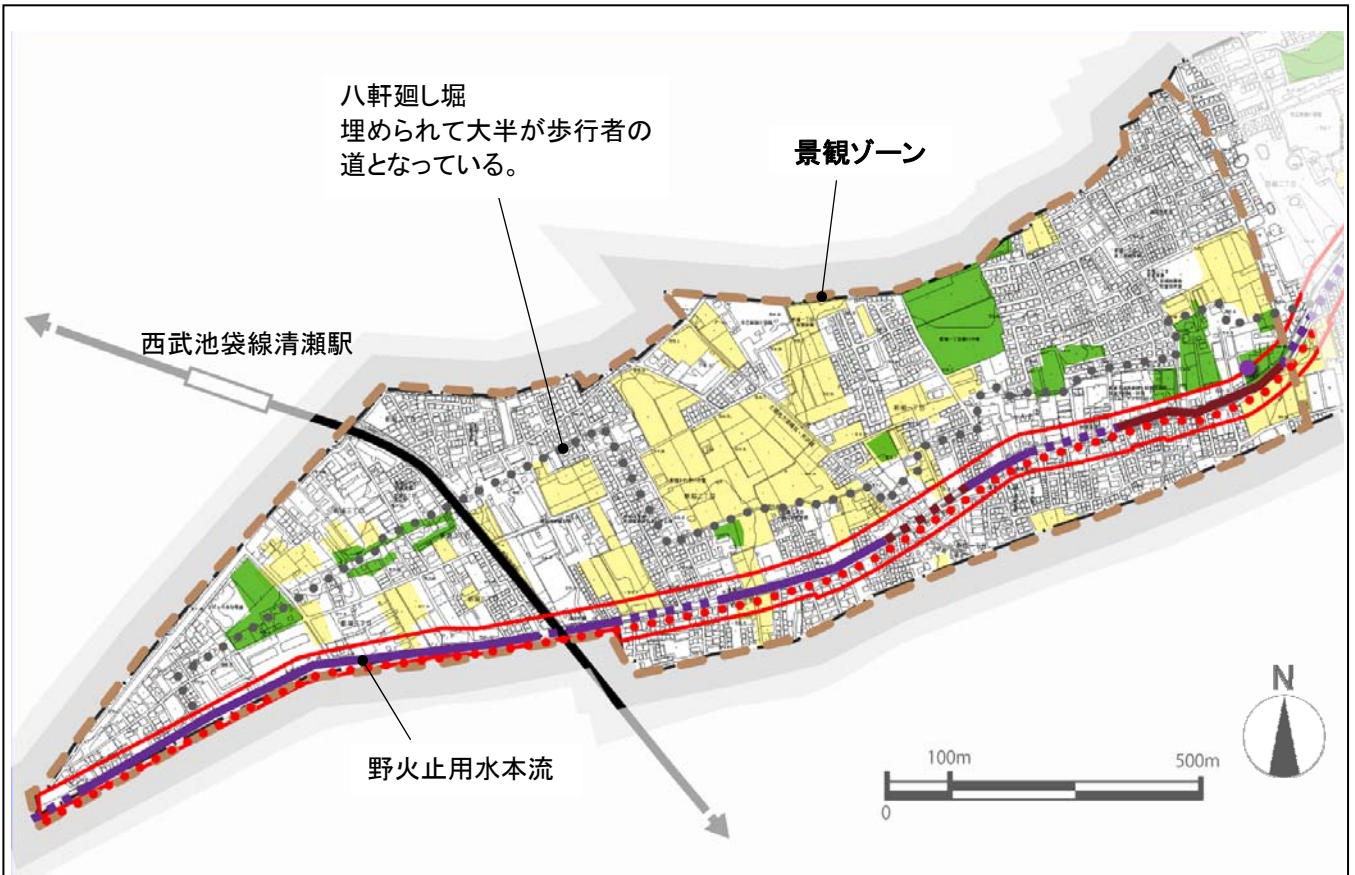


図 3-10 ゾーン4:西堀一帯の景観特性

## ゾーン5 新堀一带の景観図



凡例			
— A 地区で開渠	●●●● 史跡指定以外で水路跡が残存	● 歴史資源 (石造物等)	■ 雑木林・屋敷林等
- - - A 地区で暗渠	●●●● 水路跡なし	★ 景観のポイント (主要な眺望点)	■ 農地
— B 地区で開渠	●●●● 身近な水辺の散歩道や歩行者の道	▲ 市民の取組	■ 公共施設
- - - B 地区で暗渠	○ 景観構成要素が複合して連続する景観	□ 重要文化的景観選定申出範囲	
— C 地区で開渠			
- - - C 地区で暗渠			

### 断面のイメージ

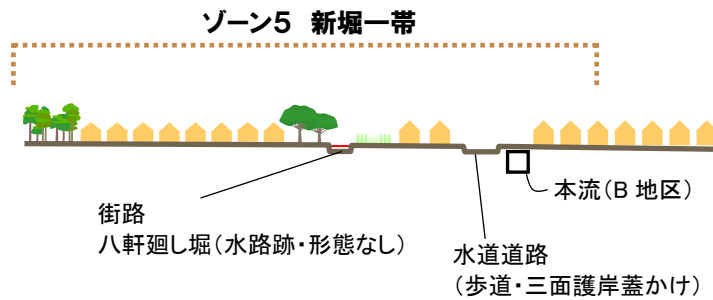


図 3-11 ゾーン5:新堀一带の景観特性

## ゾーン6 大和田通信所一帯の景観図



凡例			
— A地区で開渠	●●●● 史跡指定以外で水路跡が残存	● 歴史資源（石造物等）	■ 雑木林・屋敷林等
- - - A地区で暗渠	●●●● 水路跡なし	★ 景観のポイント（主要な眺望点）	■ 農地
— B地区で開渠	●●●● 身近な水辺の散歩道や歩行者の道	▲ 市民の取組	■ 公共施設
- - - B地区で暗渠	○ 景観構成要素が複合して連続する景観	□ 重要文化的景観選定申出範囲	
— C地区で開渠			
- - - C地区で暗渠			

図 3-12 ゾーン6:大和田通信所一帯の景観特性